

令和 5 年度

事業報告及び貸借対照表

令和 6 年 6 月 11 日

一般財団法人 東海産業技術振興財団

事業報告

令和 5 年 4 月 1 日から
令和 6 年 3 月 31 日まで

昨今の社会情勢は、AI や環境関連をはじめとする技術の目覚ましい進展によって、産業構造や私たちの暮らし等、あらゆることが地球レベルで大きく変わろうとしています。

一方、日本の科学技術や経済の国際競争力は低下しており、その打開策として産学官の枠を超えたオープンイノベーションが喫緊の課題となるなか、地方大学を核としたイノベーションを創発するスタートアップ・エコシステムの確立が特に重要視されています。

このような状況のなかで、本財団は 1987 年の設立以来 35 年を超える活動で培ったネットワークを基盤としつつ、社会のニーズに応えられるよう変革をしながら、東海発イノベーション創発への寄与を通じ、東海地域の産業発展に貢献してまいります。

I 事業の概要

1. 研究助成事業

次の内容で、令和 5 年度（第 36 回研究助成）募集を行いました。

(1) 社会実装に向けた産学官共同研究を対象とする「一般発展型」において以下の 6 分野にて募集。

- ・ 環境関連分野
- ・ 医療福祉技術関連分野
- ・ 材料関連分野
- ・ 電子・情報関連分野
- ・ 生産技術関連分野
- ・ バイオテクノロジー関連分野

(2) 40 歳以下の若手研究者を対象とする「研究育成型」において以下の 3 分野にて募集。

次の 3 分野について募集を行いました。

- ・ 工学を基礎としたグリーンイノベーション（環境・資源・エネルギー・食料生産革新等）
- ・ ライフイノベーション（医療福祉・介護・健康等）
- ・ 情報イノベーション（AI・IoT・ICT 技術活用等）

(3) 募集期間、応募総数、助成件数等 ※カッコ内は前年度実績

① 募集期間 令和 5 年 10 月 1 日から 11 月 30 日

② 応募総数 38 件 (48 件)

- ・ 一般発展型 18 件 (18 件)
- ・ 研究育成型 20 件 (30 件)

③ 助成件数 16 件 (16 件)

- ・ 一般発展型 7 件 (5 件)
- ・ 研究育成型 9 件 (11 件)

④ 採択助成総額 2,160 万円 (1,980 万円)

2. 産業技術に関する普及啓発事業

令和5年3月末日に研究を完了した、令和2年度採択の一般発展型5件（研究期間2年）、令和3年度採択の研究育成型11件（研究期間1年）の研究についての研究完了報告書等を、令和5年7月にHPで公表し、技術等の情報公開・普及啓発に努めました。

3. セミナー事業（産学官交流事業）

「東三河ビジネスプランコンテスト」（主催：株式会社サイエンス・クリエイト、東三河ビジネスプランコンテスト委員会）に協賛しました。

また、超異分野学会豊橋フォーラム（主催：株式会社サイエンス・クリエイト、東三河スタートアップ推進協議会他）に出展を行い財団事業のPRを行うとともに、過年度の研究助成採択者に本フォーラムの情報提供を行った結果、1組の出展がありました。

4. その他

過年度採択者（H27年度～H30年度）にアンケート調査を実施し、助成研究テーマの進捗状況、助成制度についての意見等を収集し、分析結果をR6年度助成研究募集要項に反映しました。また、意見については今後の財団活動に活かしていく予定です。

●アンケート対象者

	(第28回) H27年度募集	(第29回) H28年度募集	(第30回) H29年度募集	(第31回) H30年度募集	計
一般発展型（研究期間2年）の採択者	9	7	8	24	
研究育成型（研究期間1年）の採択者		11	15	16	42
計	9	18	23	16	66

II 理事会・評議員会・選考委員会

1. 理事会

- ① 第72回理事会 令和5年5月23日
② 第73回理事会 令和6年3月6日

2. 評議員会

- ① 第72回評議員会 令和5年6月6日
② 第73回評議員会 令和6年3月19日

3. 選考委員会

- ① 第1回幹事会 令和5年12月21日
② 第2回幹事会 令和6年1月19日
③ 第42回選考委員会 令和6年2月15日

III 今後の課題

本報告書の冒頭に記載のとおり、東海発イノベーション創出のエコシステムの一端を担うべく、産学連携への取り組みを強化していく必要があります。

本年度実施した過年度採択者に対するアンケートでは、企業や異分野の研究者との連携が重要であると認識しながらも、具体的な接点の持ち方がわからない、あるいは機会がないという意見が多く見受けられました。

このような状況を踏まえ、今後は採択した研究テーマの社会実装支援のため、産学官連携や起業等のステップアップに繋がるイベント等の情報提供および機会創出の取り組みを、一層強化してまいります。

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7, 099, 966	7, 212, 040	△ 112, 074
預け金	40, 498	13, 398	27, 100
前払金	0	16, 765	△ 16, 765
仮払金	0	0	0
流動資産合計	7, 140, 464	7, 242, 203	△ 101, 739
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定投資有価証券	705, 145, 880	703, 749, 770	1, 396, 110
研究助成資金	0	0	0
特定定期預金	80, 000, 000	100, 000, 000	△ 20, 000, 000
特定資産合計	785, 145, 880	803, 749, 770	△ 18, 603, 890
(3) その他固定資産			
電話加入権	72, 800	72, 800	0
その他固定資産合計	72, 800	72, 800	0
固定資産合計	785, 218, 680	803, 822, 570	△ 18, 603, 890
資産合計	792, 359, 144	811, 064, 773	△ 18, 705, 629
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	21, 604, 042	20, 928, 453	675, 589
預り金	43, 900	37, 521	6, 379
流動負債合計	21, 647, 942	20, 965, 974	681, 968
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	21, 647, 942	20, 965, 974	681, 968
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	770, 711, 202	790, 098, 799	△ 19, 387, 597
負債及び正味財産合計	770, 711, 202	790, 098, 799	△ 19, 387, 597
	792, 359, 144	811, 064, 773	△ 18, 705, 629